

lcdmail.cをダウンロードしてコンパイルしてください。

```
make lcdmail
```

でコンパイルできるはずですが、.forwardに、lcdmail(/home/kuromail/に置いたとする)が起動されるように書きます。

```
.forward
```

```
| /home/kuromail/lcdmail
```

Subjectが「This is test」, Fromが「kurobox <kurobox@example.co.jp>」, 本文が「これはテストです。表示はこのようになります。」というメールを送ると、写真6-26のように表示されます。

6-10 リモコンと液晶で音楽を楽しむ

● alsaplayerとMusic Player Daemon

alsaplayerとMusic Player Daemon(mpd)を比較してみると、alsaplayerはインターネット・ラジオが再生できるのに対して、mpdはライブラリの操作が充実しています。そこで

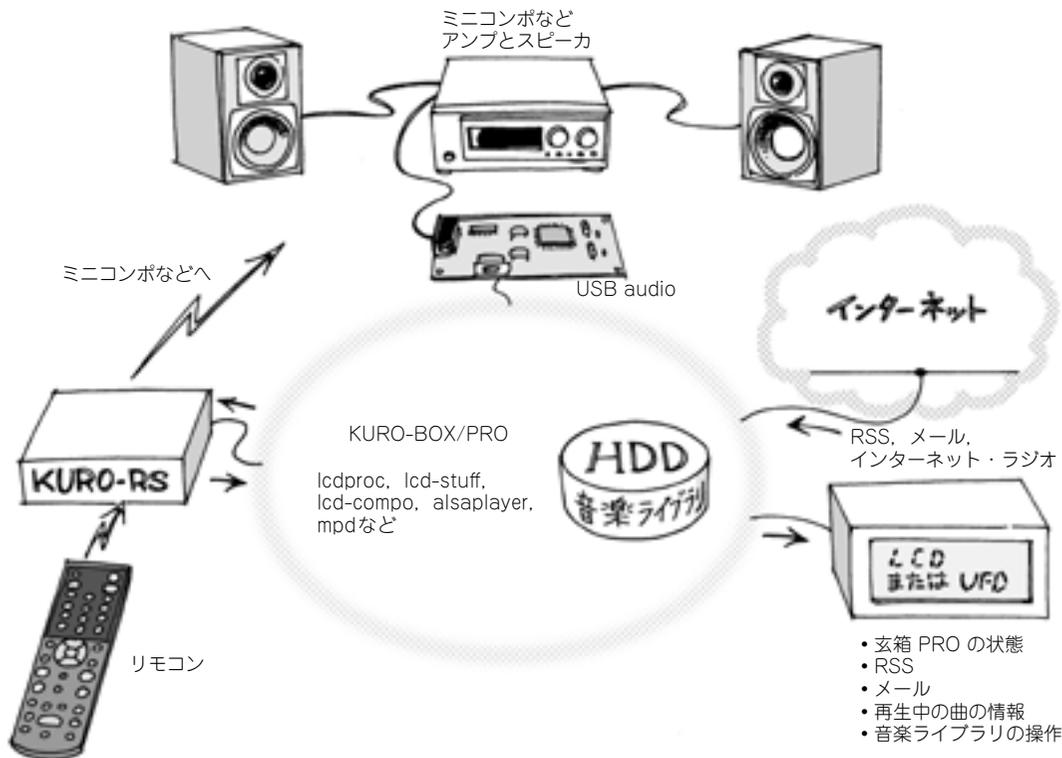


図6-7 玄箱PROを中心としてリモコンと液晶で音楽を楽しむシステム

alsaplayerでインターネット・ラジオを、mpdで音楽ライブラリを操作するlcdprocクライアントを作ってみることにします。ほかのlcdprocクライアントも合わせて、全体としては図6-7のようなシステムになります。

● リモコン操作を設計する

リモコン操作は写真6-27のようにしました。6-5項(lcdprocのキー割り当てとリモコン)と同じように、サーバの画面切り替えには、画面表示ボタン(Enter)、チャンネル+(Right)、チャンネル-(Left)を占有で割り当てました。サーバのメニュー用には、メニュー・ボタン(Escape)を占有で割り当て、中央の上(Up)、下(Down)、左(Left2)、右(Right2)、決定(Center)を共有で割り当てました。

mpdの制御用に、再生(Play)、巻戻し(Prev)、早送り(Next)、停止(Stop)、一時停止(Pause)、ランダム(Random)、リピート(Repeat)を排他的に割り当てました。それぞれ、mpdの相当するコントロールを、画面表示にかかわらず行えます。alsaplayerの制御用には、数字ボタンの1~12を排他的に割り当てました。数字を押すと、割り当てたインターネット・ラジオを再生します。

また、音量、消音、電源ボタン(排他的割り当て)が押されたときには、USBオーディオを接続しているコンポのリモコン信号を送信することになります。音楽ライブラリの操作には、共有で割り当てた中央の上(Up)、下(Down)、左(Left2)、右(Right2)、決定(Center)を主に使うことにします。

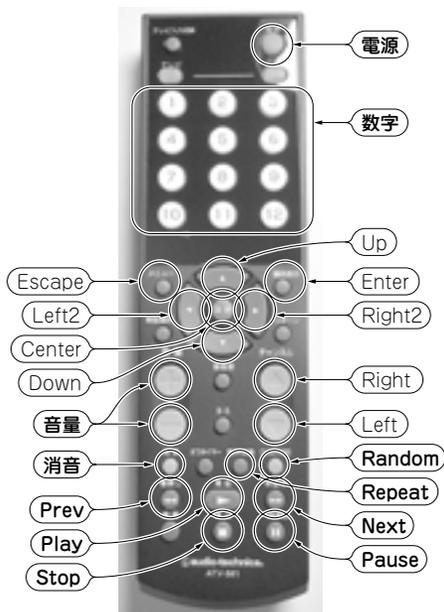


写真6-27 リモコンのキー操作の割り当て

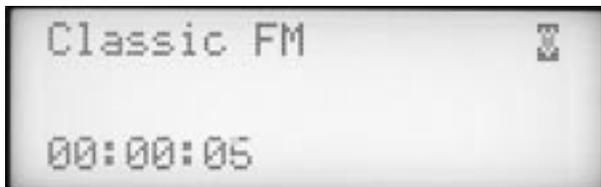


写真6-28 インターネット・ラジオ再生中(alsaplayer)の画面
曲名とアーティスト名は表示されていない。

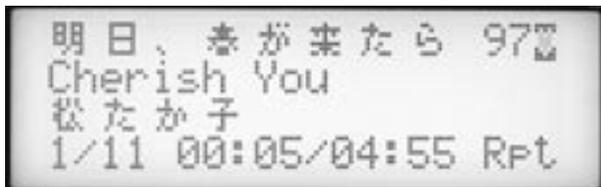


写真6-29 音楽ライブラリ再生中(mpd)の画面



写真6-30 音楽ライブラリ選択の画面